



「石丸会」

いしまる・ただなお / 1976年長崎市生まれ。NTTデータ、伊東屋を経て2012年家業の石丸文行堂入社。■年から現職明治16年創業の文具小売店を変革中。春には新ブランド店をKITTE博多に立ち上げた。前向きな性格で酒を交えた経営談義が大好き。

ふくしま・すぐる / 1982年7月6日生まれ。西南学院大卒業後、大和ハウス工業に入社。2009年に福德不動産入社。10年に社長就任。自他共に認める無類のマンガ好き。日本には無い社内制度や、組織作りを目指して会社を発展させていきたい。

石丸 福島さんとお会いしたのは、弊社の本店にお客さんとしてたまたま買い物に来てくださった際、私を見つけて声を掛けてくださったのが最初だったような気が…。

福島 そうです。もともと私と石丸さんの父親同士は大学の先輩後輩の関係で、石丸さんの話はよく聞いておりました。その時までお顔を拝見したことはなかったのですが、「おそらくこの人だろう」という直感で声をかけたのを覚えています。急激に仲が深まったのは2年〜3年前に十八銀行が主催した「次世代経営塾」で同じ第1期生になった頃からでした。

石丸 月1回の勉強会を1年間行うカリキュラムで、私にとってあつと言う間の期間でしたが、あの時はものすごく濃い時間を過ごすことができました。今でも、福島さんをはじめとした当時のメンバーと2カ月に一度くらいのペースで食事会を開き、お互いの会社の未来像を語り合える、そんな仲間ができたのは本当に財産だと思っています。

福島 そのメンバーの集まりをわれわれは「石丸会」と命名しています(笑)。石丸さんはいつも話題の中心におられ、話しているつも「この人は本当に頭脳明晰だな」と思っています。状況を瞬時に把握し、的確な答えを誰もが分かりやすいように順序立てて説明する能力にはいつも関心しています。

石丸 何か照れますね。私も福島さんにはいつも驚かされていますよ。なぜなら全ての答えが想定外だから。「社長就任に合わせて社員全員を配置転換しました」とボソつと言った時もそうでした。いやいや、簡単に言ってますけど100人近く社員を抱える御社の規模でそれを実行したこと事態ものすごいことですよ(笑)。

福島 そうですか(笑)。会社の未来像を具現化するには、実行あるのみだと思っています。石丸さんも同じ考えだと思いますが、会社の成長を支えるのは「人」です。社員が趣味のように仕事を楽しくできる組織づくりを目指しており、そのための改革であれば躊躇せずに取り組んでいくつもりです。そんな気持ちを醸成させてくれる石丸会は多くの刺激を与えてくれる最高のメンバーの集まりなんです。